

(様式第1号ー1)

年 月 日

NPO法人共働のまち大野城
理事長 穴井 芳春 様

団体名	
-----	--

代表者住所	
-------	--

代表者氏名	
-------	--

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
事業申請書

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業による助成を受けたいので関係書類を添えて以下のとおり申請します。

事業名	
事業実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
助成金申請額	
助成実績	☐ なし / ☐ あり (☐ 1回 ☐ 2回)
添付書類	次の書類を添えて提出します。(※左の□にチェックください) ☐ 事業計画書(様式第1号ー2) ☐ 収支予算書(様式第1号ー3) ☐ 同意書(様式第1号ー4) ☐ その他の添付書類 ()

※裏面のご記入をお願いいたします。

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
申請団体情報シート

1. 組織状況

フリガナ			
団体名			
フリガナ			
代表者名			
連絡先	団体所在地		
	電話番号		担当者：
	FAX番号		
	E-mail		
設立年月 (活動開始年月)	年 月 日	会員数	人
団体の目的			
主な活動			

2. 財政状況【団体の財政状況（昨年度実績を記入）】＊財政状況がわかる任意の書類提出でも可。

財政状況がわかる任意の書類		☐ 有 ☐ 無	
収入	項目	金額	備考
	会費		
	寄附金（含協賛金）		
	事業収入		
	その他（助成金など）		
	合計		
支出	項目	金額	備考
	事業費		
	管理費		
	その他		
	合計		

3. 広報状況

広報誌・会報誌など	☐ 有 (年 回発行)	☐ 無
ホームページやブログ	☐ 有	☐ 無
SNS	☐ フェイスブック ☐ ツイッター ☐ インスタグラム ☐ ライン	
	☐ その他 ()	

※他に団体に関する資料があればご提供ください。（活動報告書、団体の定款・団体規則、会報、総会資料等）

※ご記入いただいた内容については、大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業に関する審査会や情報公開（大野城市コミュニティ活動応援ファンド設置要綱第12条の規定により判断する。）及び 一連の業務以外には使用いたしません。

(様式第1号ー2)

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
事業計画書

事業名	
団体名	
実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日
事業概要	この事業は、 ☐ 地域が抱える諸課題を解決する ☐ コミュニティ活動の活性化を図る ☐ その他 ()
解決したい 地域課題	【解決したい大野城市の地域課題をご記入ください】
事業目的	【事業の目的について詳しくご記入ください】
事業内容 (計画性・公益性)	【実施方法を具体的にご記入ください(時期・回数・場所等)】 ※詳細は裏面のスケジュールにご記入ください。
事業の目標	【事業の目標を具体的にご記入ください】
期待される 効果	【事業を実施することで、地域がどう良くなるかをご記入ください】
事業協力団体	【事業実施に協力を求めたい各種団体をご記入ください】
今後の展望 (発展性、継続性)	【次年度、再来年度の活動についてどのように継続・発展させていくのか具体的にご記入ください】 ※対象：申請1年目、2年目の団体 【ファンド事業助成終了後、活動をどのように継続・発展させていくのか具体的にご記入ください】 ※対象：全団体

※裏面のご記入をお願いいたします。

■事業スケジュール

【準備、実施、検証などいつ頃行うのかをご記入ください】

活動月	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

(様式第1号-3)

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
収 支 予 算 書

事業名	
-----	--

【収入の部】

項 目	予 算 額 (円)		内 訳
自 己 資 金			
助成金申請額	(A)		
合 計	(B)		

【支出の部】

費 目	予 算 額 (円)		内助成対象経費 (円)	内 訳
合 計	(B)		(A)	

※助成対象となる経費の詳細は、応募の手引きの助成対象経費一覧表に記載されています。

※支出の部の費目の欄には、応募の手引きに記載されている助成対象費目で記入してください。

※なお、助成金交付額は、審査会終了後に決定します。

(様式第1号－4)

年 月 日

NPO法人共働のまち大野城
理事長 穴井 芳春 様

団 体 名
団体所在地
代表者氏名
生 年 月 日

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業
同 意 書

大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業申請に伴い、下記の内容について同意いたします。

記

1. 大野城市暴力団排除条例の趣旨に基づき、必要に応じて氏名、生年月日等を春日警察署に照会する場合があること。
2. 事業の実施に関するうえで知り得た個人情報の取り扱いには十分な注意を払い、適切な管理を行うこと。また事業が終了した後においても同様とする。
3. 助成金の交付決定通知後に事業内容に重大な疑義や虚偽、または不適切な事業の履行が発覚した場合は交付決定を取り消す場合があること。なお、その際に助成金が支払われていた場合は、助成金の一部または全額を返還させる場合があること。
4. 事業実施の様子や内容について、大野城市コミュニティセンターでの掲示やホームページ等に掲載する場合があること。
5. 事業決算額が事業予算額を下回り、助成対象額が当初予定よりも減額となった場合は、助成金額が減額となること。また、既に概算払（仮払い）で助成金を受け取っている場合はその差額を返還すること。
6. 事業実施の際、「この事業は、大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業の助成を受けて実施しています。」という案内を行うこと。また、チラシ等作成する場合は必ずこの記載をすること。
7. 「大野城市コミュニティ活動応援ファンド事業実施要綱」を遵守すること。

以 上